

経済原論Ⅰ

2単位 2年(前期, 集中)
眞弓浩三・教授 / 社会創生学科

【授業目的】 経済科学におけるミクロ分析的な手法を学ぶ。

【授業概要】 標準経済学の企業の理論とゲーム理論の初歩的手法を学習する。

【到達目標】 標準経済学のミクロ理論について精通する。

【授業計画】

1. 数学の準備:微分の基礎
2. 数学の準備:多変数関数の微分
3. 数学の準備:制約条件付極値問題
4. 企業理論:導入
5. 独占1:行動形態
6. 独占2:課税とその影響
7. 独占的競争:導入
8. 独占的競争:行動形態
9. ゲーム理論:導入
10. ゲーム理論:クルーノーの複占理論
11. ゲーム理論:シュタッケルベルクの複占理論
12. ゲーム理論:マーケットシェア
13. 寡占:導入
14. 寡占:行動形態
15. 定期試験
16. 総括

【成績評価】 通常の試験の結果のみで判断する。平常点などというものはない。
プロセスよりも結果だけが大切であることを理解せよ。

【教科書】 教科書は指定しない。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219419>

【連絡先】

⇒ 眞弓 (1316, 088-656-7175, mayumi@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 月曜日午後、あらかじめメールで連絡ください。)